

2020年度事業報告書

2020年4月1日から2021年3月31日まで

特定非営利活動法人おてらおやつクラブ

1 事業の成果

(1) 経済的困窮者に対する食料品・日用品等物資の受入・配給事業

2021年3月末での登録寺院数は1,603カ寺（前年比+163）、登録団体数は508団体（前年比+51）となりました。支援を受ける月間の子どもの数はのべ21,827人（前年比+9,448人増）となり活動の規模は広がっています（昨年度と数値の取り方が変わったため参考値）。新型コロナウイルスの影響もあり、事務局から直接支援をしている家庭数が1,720世帯（2020年3月末時点では351世帯）と約5倍となり、助けを求める声が急増しました。

(2) ひとり親家庭等の経済的自立や子どもの貧困問題に関する啓発事業

2020年6月「第12回日本マーケティング大賞」奨励賞を受賞し、いっそう多くの方に当活動の仕組みやその背景にある子どもの貧困問題を知っていただく契機となりました。

また、「子どもの貧困問題」啓発事業として、オンラインでの活動説明会を3回、寺院同士の交流会を2回、さらには活動報告会を3回実施、外部から依頼のあった講演には14回出講しました。また、フリーペーパー「てばなす」第4号22,000部の発行を通して、活動の周知、啓発活動に取り組みました。

(3) 学習支援や居場所づくり等子どもの発達・育成に関する事業

支援を要する子どもたち等に笑顔と学びを届ける「おてらおやつ劇場」事業を実施しました。具体的には、外部から依頼のあった4カ所、2つの支援団体及び事務所で自主公演を実施、文化的貧困の解決及び受益対象者とのコミュニケーション強化に取り組みました。

コロナ禍においても事業を継続すべく、演目をオンライン（YouTube）にて配信しました。また、当事業のさらなる活動強化のため、新演目制作に資するクラウドファンディングを実施、制作に着手しました（2021年5月完成予定）。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額（千円）
(1) 経済的困窮者に対する食料品・日用品等物資の受入・配給事業	全国の寺院を拠点に、経済的に困窮する家庭やその支援を行う団体等に寺院に供えられた食料品・日用品などを届ける。	随時	・事務所 ・全国寺院	・事務局18人 ・ボランティア165人 ・全国1,603寺院 ※寺院は不特定多数	月間 約30,000人 ※親1名子 2名で算出	18,742
(2) ひとり親家庭等の経済的自立や子どもの貧困問題に関する啓発事業	講演・勉強会・執筆などを行い、ひとり親家庭等の自立問題や子どもの貧困問題についての啓発を促す。	随時	・事務所 ・その他会場 ・オンライン	・事務局18人	不特定多数	4,747
(3) 学習支援や居場所づくり等子どもの発達・育成に関する事業	人形劇及び紙芝居等の上演を通して、国内における文化的貧困の解決に取り組む。	随時	・事務所 ・その他会場 ・オンライン	・事務局18人	不特定多数	4,850

※支出額 千円未満は切り捨て